

【重要】 『中小企業を成長させる 伴走支援コンサルティング・マニュアル』に関する再謝罪と事実関係のご報告

平素は弊社刊行物をご愛読いただき、厚く御礼申し上げます。2026年1月22日、弊社ウェブサイト上に掲載いたしました『中小企業を成長させる 伴走支援コンサルティング・マニュアル』（著者：中村中）に関する報告につきまして、重大な手続上の不備と不適切な対応がございました。

みどり製菓(株)様、著者・中村中様、読者の皆様に多大なるご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

1. みどり製菓株式会社様への深く重いお詫びと訂正

本書の記述に関し、みどり製菓株式会社 翠(みどり)大輔専務より頂戴したご指摘を真摯に受け止め、以下の通り訂正し、深くお詫び申し上げます。

- 翠大輔専務の功績と役職の表記について:

同社の新事業展開および広報戦略を主導し、メディア露出等を通じてブランド価値を高められたのは、同社の専務取締役・翠大輔氏であります。本書内においてその功績を「社長」によるものとする誤った記述を行っておりました。

翠専務が心血を注いで成し遂げられた独自の改革と努力を、弊社の事前調査および確認の不足により不正確な形で世に送り出したことは、出版に携わる者として極めて無作法な失態でありました。翠専務の名誉と自負を傷つける結果となりましたことを、心より深くお詫び申し上げます。

- 掲載プロセスの不備について:

記述の根拠とした情報の多くは、同社 HP (SDGs ゴール 12 への取り組み等) や大阪産業局の公的資料に基づく正確な事実 でありましたが、実名での事例掲載にあたって事前に貴社のご承諾をいただくプロセスを怠ったことは、確認の不徹底による不手際でありました。

公的支援の成功を称える意図があったとはいえ、企業運営の根幹に関わる情報を無断で掲載したことに対し、深く反省しお詫び申し上げます。

2. 1月22日掲載記事の撤回と、著者・中村中氏へのお詫び

弊社は1月22日、事態の拙速な収束を優先するあまり、十分な事実調査を行うことなく、かつ著者である中村中氏の了解を一切得ることなく、一方的に「事実誤認」のみを強調する謝罪文を掲載いたしました。

パートナーである著者の名誉を守るべき立場にありながら、本人の弁明や裏付け調査の結果を確認せず、独断で「虚偽」や「実績粉飾」を認めるような報告を行ったことは、出版倫理に著しく反する「出版社として絶対に行ってはならない行為」でありました。

この軽率な対応により、著者の中村中氏の社会的信用を傷つけ、多大なるご不快を抱かせましたことを心より深くお詫び申し上げ、当該記事を全面的に撤回いたします。

3. 直接対話による円満和解の成立について

1月26日、著者の中村氏が自らみどり製菓株式会社様を訪問し、執筆の真意が「大阪産業局における同社の目覚ましい成功を、純粋に称賛すること」にある旨を直接説明いたしました。

これに対し、同社の翠専務および社長より、著者の称賛の意図と事実の整合性について、快くご理解とご承諾をいただくことができました。

弊社は、この両名の誠実な対話によって導かれた和解を尊重し、真摯に受け止めております。

4. 本書の絶版と、出版意図の継承に向けた今後の展開

弊社は、当初の判断により本書を絶版といたしました。が、本書が掲げる「中小企業の自走を促す伴走支援」という理念は、社会的に極めて有益なものであると再認識しております。

現在、中村氏は本件で確認された最新の事実関係をさらに精緻に反映させた「修正版」を、他版元より出版する準備を進めております。弊社といたしましても、著者の誠実な取り組みと本書の真の価値が活かされるよう、新天地での再出発を全面的に尊重し、支援させていただく所存です。

今後は著者の権利と名誉、そして対象企業のブランド価値を第一に考え、誠実な出版活動に邁進してまいります。

2026年2月3日

株式会社ビジネス教育出版社
代表取締役 延対寺哲